

災害時における対策

災害時には、アスベスト含有建材を使用した建築物の倒壊・損壊時、解体時及び建材の廃棄時にアスベストの飛散によるばく露を防止するため、次のような対応を進める

- ①アスベスト使用建築物の情報収集及び台帳整備（公共建築物・民間建築物）
 - ・把握の対象は、建築物等の倒壊・損壊により露出した場合に飛散のおそれが高いレベル1建材を最優先とする
 - ・アスベスト台帳の整備として、アスベスト使用建築物の位置情報等を収集し、データを蓄積
- ②災害時の飛散・ばく露防止体制
 - ・災害時におけるアスベスト飛散防止対策について、対応方針を研究

令和元年度

対策	取組み
建築物等の情報収集	アスベスト使用建築物の情報収集
台帳整備	民間建築物に係る調査結果を台帳等に反映
体制の整備	民間関係団体（堺市環境計量協議会）と災害時のアスベスト調査・分析に関する協定締結 建築物石綿含有建材調査者協会（ASA）と災害時のアスベスト建材調査に関する協定締結

令和2年度

対策	取組み
建築物等の情報収集	アスベスト使用建築物の情報収集の継続
台帳整備	引き続き、民間建築物に係る調査結果を台帳等に反映
体制の整備	災害時におけるアスベスト飛散防止対策について、対応方針を研究